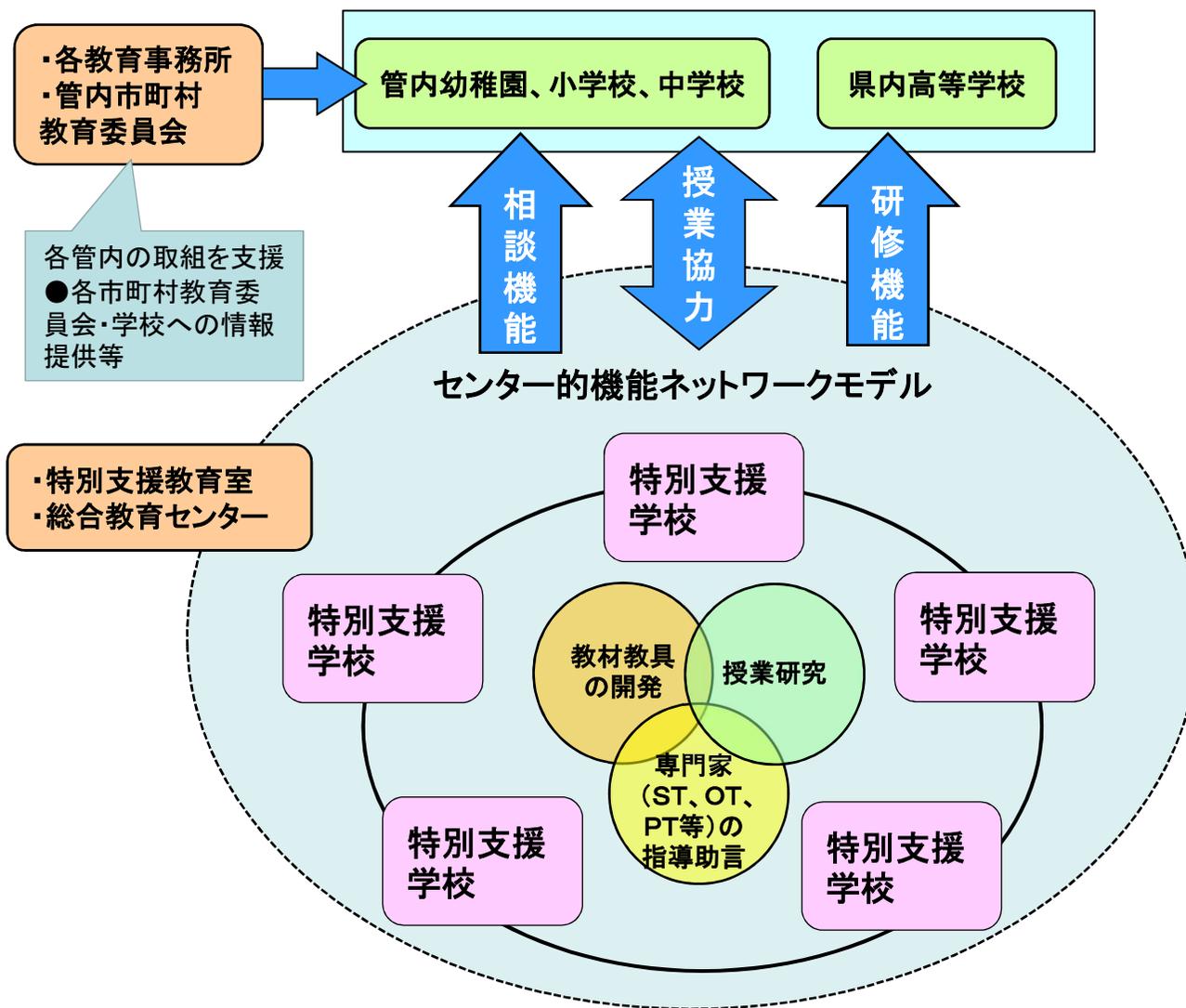


特別支援学校機能強化モデル事業（特別支援学校のセンター機能充実事業）

【目的】

- 群馬県における特別支援教育の充実を図るため、特別支援学校がその専門性を高めて地域の特別支援教育の中核的な役割を担い、地域の小・中学校等を積極的に支援していくことができるよう、外部人材の活用や研修会等の実施により、センター的機能を強化する。



センター的機能の充実の内容

特別支援学校としての専門性を強化

- 特別支援学校にST、OT、PT等の専門家を派遣し、学校園からの支援要請に対して連携して対応する。
- 自立活動、キャリア教育・職業訓練、ICT・AT活用等の専門性向上のための研修を実施する。

特別支援学校間での役割分担

- 県内を4つのエリアに分け、エリア内の特別支援学校間でネットワークを構築し、役割を地域別や機能別に分担する。
- ・中部エリア ・西部エリア
- ・北部エリア ・東部エリア

地域内の小・中学校等の支援

- 小中学校等における支援ニーズを踏まえ、共に授業研究等に取り組み、障害のある子どもの理解力や授業の実践力を磨き、専門性の向上を図る。